

## 「柔らかな感性を豊かに表現できる素晴らしさ」

校長 山崎 誠

6月の山田地区の田園風景は、緑の稲が青々と茂り秋の収穫への期待を膨らませるものです。24 節気でいうこの時期は、稲や麦の種まきの時期でもあり、これから雨が続くシーズンであることも示しています。御家庭での子どもさんの様子はいかがでしょうか。この時期は登下校の安全はもちろんのこと、怪我をしない過ごし方も大切になってきます。御家庭でも話題にいただけると幸いです。

さて、平成に入った頃、学校現場は手書きの文書からパソコンソフトによる文書作成に変化しはじめた時期でした。グラフや表計算作成等、多くの情報を素早く処理することができることや、時間的なアドバンテージができることにうれしさを感じていたものでした。ただ、ソフトの日本語変換の辞書が今一步で、誤字が目立ったり逆に自分自身漢字を思い出せなくなったりと、処理の早さとは別の大切な能力の必要性も感じていたのもこの時期でした。

学校ではアナログとデジタルのどちらの「よさ」も取り入れた学びを展開しています。調べ学習もタブレットの検索機能だけでなく、辞書の正確な表現を活用しそれを使ってノートにまとめたりします。

また、自分の考えを整理する「沈黙の時間」を設定したり、ワークシートの振り返りカードを利用したりして、自分の言葉で学んだことを表現しています。そして、タブレットを利用する際は、自分の考えを画面上でまとめ学級の友達と情報共有し、よりよい答えを導き出す活動を行っています。どちらの学び方も、自分の考えを分かりやすく上手に表現することや友達の考えを自分の考えの参考にすることで、より深い学びを目指していることに違いはありません。



梅雨の時期であるこの時期は、室内で過ごす時間も長くなります。山田小の図書室では、国語の教科書単元と関連のある本を100冊あまり揃えています。読むのが苦手な子にとっても、教科書以外の異なる自分のお気に入りの本を手にする事で、優れた叙述やものの見方や考え方に触れる機会になっていくことでしょう。活字に触れることで素敵な表現を味わい、自分の人となりや素敵に表現できるのも読書の醍醐味かもしれません。多様な学び方を上手に生かすことは、今もそして未来も「自ら学びを勝ち取る」大切なポイントになりそうです。

## 【不審者対応訓練・集団下校】 ☆自分の命は、自分で守る☆

5月17日(金)、5校時に「不審者対応訓練・集団下校」を実施しました。子どもたちは、前半は、各学級で担任から「いかのおすし」という標語を使って、誘拐などの犯罪に巻き込まれないようにするための注意点を学びました。後半は、校庭でそれぞれの自治会ごとに分かれて並び、担当の先生から安全指導がありました。そして、児童民生委員5名の方の御協力をいただき、集団下校を行いました。自分の命は、自分で守ることが大切です。



## 【PTA リサイクル・美化作業・プール掃除】 ☆とてもきれいになりました☆

5月19日(日)、朝7時から「PTA リサイクル・美化作業・プール掃除」がありました。多くの保護者や児童、消防分団、職員のおかげで学校がとてもきれいになりました。子どもたちにとって、よい学習環境になりました。朝早くからの御協力ありがとうございました。次回は、8月25日(日)に美化作業を予定しています。今後とも学校教育活動・PTA活動への御協力をよろしくお願いいたします。



## 【春の一日遠足】 ☆自然や文化に触れました。また、友達や先生と仲を深めました。☆

5月24日(金)、1～4年生は春の一日遠足でした。今回は、バスで「かごしま文化工芸村」と「鹿児島市立科学館」へ行きました。工芸村では、陶芸体験を楽しみました。その後、科学館では、プラネタリウムを観覧しました。遠足を通して、校外の自然や文化に触れることや友達・先生と互いに仲を深めることもできました。



### ☆7月の行事予定☆

5日(金) 水泳学習発表会・学級PTA、心肺蘇生法講習会、学校保健委員会

19日(金) 終業式・大掃除・学級活動      25日(木) 市小学校水泳記録会

山田小ブログ

